

第3回 四国臨床薬学研究会 のご案内

日時：平成25年6月15日(土) 15時00分～17時10分

会場：高知県文化プラザ かるぽーと「小ホール」

高知市九反田2-1 TEL 088-883-5011

【話題提供】 15時00分～

当社におけるiPS細胞の利用 — 治療と化合物創薬の立場から—

大日本住友製薬株式会社 岸野晶祥

【開会の辞】

愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 教授

荒木 博陽 先生

【一般演題】 15時30分～

① 座長 香川大学医学部附属病院 薬剤部 教授 芳地 一 先生

『デノスマブによる低カルシウム血症は予測可能か?』

徳島大学病院 薬剤部

岡田 直人 先生

② 座長 徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 臨床薬剤学 教授

水口 和生 先生

『カルバペネム系抗菌薬の適正使用に向けた

薬学的アプローチのアウトカム評価』

高知大学医学部附属病院 薬剤部

八木 祐助 先生

【特別講演】 16時10分～

座長 高知大学医学部附属病院 薬剤部 教授 宮村 充彦 先生

『慢性便秘症の診断と治療

— 適切な下剤の使い方・考え方 —』

高知大学医学部附属病院 骨盤機能センター部長

特任教授 味村 俊樹 先生

【閉会の辞】

愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 教授

荒木 博陽 先生

- ・本研究会は、日本薬剤師研修センター研修認定制度 **1単位**、
高知県病院薬剤師会生涯教育制度 **1単位** の認定を受けています。
- ・本研究会の会費については、高知県病院薬剤師会の補助金により運営されております。
- ・研究会終了後、情報交換会の場を用意しております。

共催：四国臨床薬学研究会
高知県病院薬剤師会
大日本住友製薬株式会社